

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成25年3月14日(2013.3.14)

【公表番号】特表2011-514545(P2011-514545A)

【公表日】平成23年5月6日(2011.5.6)

【年通号数】公開・登録公報2011-018

【出願番号】特願2010-545014(P2010-545014)

【国際特許分類】

G 03 F 1/00 (2012.01)

B 41 C 1/00 (2006.01)

H 04 N 1/387 (2006.01)

【F I】

G 03 F 1/00 L

B 41 C 1/00

H 04 N 1/387

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月18日(2012.1.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

フレキソ印刷版の画像化における無駄を削減する方法であつて：

a) 電子的な作品ファイルを受信するステップ；

b) コンピュータディスプレー上に前記ファイルを表示するステップ；

c) 表示されたファイルから多角形領域の組を選択するステップ；

d) フレキソ印刷版を製造することに関して、選択された多角形領域の組に関する第1のコストを計算するステップ；

e) 前記選択された多角形領域の組を、圧縮された集団化ファイルに集団化するステップ；

f) 前記圧縮された集団化ファイルを前記フレキソ印刷版上に画像化するステップ；及び

g) 圧縮されたフレキソ印刷版を、前記選択された多角形領域の組に従つて、独立したフレキソ印刷版断片群へと切断するステップ；

を有する方法。

【請求項2】

h) 画像化する前記ファイルの元の構造に合致させながら、前記フレキソ印刷版断片群をキャリア上にマウントするステップ、

を更に有する請求項1に記載の方法。

【請求項3】

c1) 前記選択された多角形領域の組を変更するステップ；

c2) 前記コストを再計算し、第2のコストを生成するステップ；及び

c3) 前記第2のコストが前記第1のコストより低い場合にはステップd)に進み、そうでない場合にはステップc1)に進むステップ；

を有する請求項1に記載の方法。